

# BlueSoleil の使い方



**Logitec**

# ごあいさつ

このたびはロジテックのBluetooth USB アダプタをご購入いただきまことにありがとうございます。本書は、Windows環境でBluetooth USB アダプタを使用するためのソフトウェア「BlueSoleil」の使い方についてご説明いたします。

ご使用前やWindows環境でBluetooth対応デバイスを使用する際にお読みください。

## BlueSoleil について

---

BlueSoleil は Windows 環境でさまざまな Bluetooth プロファイルに対応し、簡単な操作で、ご使用のパソコンとBluetooth対応デバイスのワイヤレス接続をを実現することを可能にするソフトウェアです。また、転送データの暗号化や、複数のBluetooth対応機器の同時接続（ ）にも対応しています。

ただし、1つのプロファイルにつき、対応するデバイスは1台のみになります。

## Bluetooth®テクノロジーについて

---

Bluetooth 無線技術は、デスクトップやノートパソコンと電話・プリンタ・PDA・FAX・キーボード等のデジタル製品をつなぐ、低コストの近距離無線リンクシステムです。また、デバイス間との通信と同期化の両方を簡単に行うことができます。この技術を利用しているデバイスは全てそのメリットを享受することができます。

## LBT-UA100C1 について

---

LBT-UA100C1 は、コンパクトで多用途な USB アダプタです。内部に搭載されている Bluetooth 無線技術は、本製品を接続したコンピュータが、他の Bluetooth 搭載デバイスと通信することを可能にします。

「BlueSoleil」ソフトウェアとの組み合わせで使用するとファイルの転送やダイヤルアップネットワークへのアクセスなどの無線による利用が可能になります。また、ご使用のパソコンがBluetoothキーボードやマウス、ステレオ式ヘッドフォンを使用したり、Bluetooth 機能搭載の携帯電話から画像を直接受け取ることができるように、「ヒューマンインターフェースデバイス (HID)」、「アドバンス オーディオ ディストリビューション プロファイル (A2DP)」、「ベーシック イメージ プロファイル (BIP)」にも対応しています。

## 用語について

---

本書内では、Bluetooth USB アダプタを省略して USB アダプタと表記する場合があります。

\* MS®、Windows ®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国での登録商標です。Bluetooth および Bluetooth ロゴは、米国 Bluetooth SIG, Inc の商標です。Macintosh、Mac OS は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

# 目次

1. BlueSoleil について .....	3
1.1 Bluetooth 機能 .....	3
1.2 Bluesoleil メインウィンドウ .....	4
1.3 Bluesoleil を起動する .....	5
1.4 他の Bluetooth 対応デバイスを検索する .....	6
1.4.1 デバイス検索の開始 .....	6
1.5 接続を確立する .....	7
1.5.1 サービスの開始 .....	7
1.5.2 接続の開始 .....	9
1.6 Bluetooth セキュリティ .....	12
2. Bluetooth サービスの利用方法 .....	14
2.1 AV ヘッドフォン .....	14
2.2 Basic Imaging ( 画像転送 ) .....	16
2.3 ダイアルアップネットワーク .....	17
2.4 FAX .....	20
2.5 ファイル転送 .....	21
2.6 ヘッドセット .....	24
2.7 ヒューマンインターフェースデバイス .....	26
2.8 LAN アクセス .....	27
2.9 オブジェクト プッシュ .....	28
2.10 パーソナルエリアネットワーク .....	31
2.11 プリンタ .....	34
2.12 シリアルポート .....	35
2.13 Bluetooth 同期化 .....	37
付録 BlueSoleil のメニュー .....	38
A-1.1 BlueSoleil 環境 .....	38
A-1.1.1 メインウィンドウ .....	38
A-1.1.2 サービスウィンドウ .....	41
A-1.1.3 メニュー .....	42
A-1.2 デバイス設定 .....	45
A-1.2.1 ハードウェア設定 .....	45
A-1.2.2 プロパティの設定 .....	45
A-1.3 セキュリティ設定 ( Security Configuration ) .....	46
A-1.3.1 ペアリングの確立と解除 .....	46
A-1.3.2 セキュリティの概要 .....	47
A-1.3.3 デバイスのペアリングを管理する .....	48
A-1.3.4 ローカルサービス セキュリティ .....	48




# 1. BlueSoleil について

BlueSoleil は、Bluetooth USB アダプタを接続したパソコンと Bluetooth 対応デバイスをワイヤレスで接続可能にする Windows ベースのソフトウェアです。BlueSoleil を使用すれば、Windows ユーザはカメラや携帯電話、ヘッドセット、プリンタ、GPS 受信機などの多種多様な Bluetooth 対応デバイスへワイヤレスでアクセスできるようになります。また、ネットワークを形成し、他の Bluetooth 対応パソコンや PDA とデータの交換を行うこともできます。

## 1.1 Bluetooth 機能

Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用して接続しサービスを共有するために、通信を行うデバイス同士は、同じ Bluetooth プロファイルをサポートしていなければなりません（一方がマスターで、他方がスレーブ）。Bluetooth は多くの場合、デバイスに複数のプロファイルのサポートを可能にし、複数の接続が伴っている場合、異なるデバイスの役割を同時に実行することができます。

Bluetooth 機能（プロファイル）	アイコン	スレーブ	マスター
AV ヘッドフォン			
画像転送 ( Basic Image Profile )			
ダイヤルアップネットワーク			×
FAX			×
ファイル転送 ( File Transfer )			
ヘッドセット			
マウスやキーボード ( Human Interface Profile )			×
LAN アクセス			
名刺交換 ( オブジェクトプッシュ )			
パーソナルエリア ネットワーク			

プリンタ			x
シリアルポート			
同期化 ( Synchronization )			

オーディオデバイスの接続は1台のみとなるため、ヘッドセットとAVヘッドフォンは同時に使用することはできません。

## 1.2 Bluesoleil メインウィンドウ

デフォルトでは、BlueSoleil は起動時にメインウィンドウが表示されます。最初の接続操作を実行するために、メインウィンドウを使用してください。メインウィンドウではローカルデバイス（レッドボール）と、通信範囲内にあるリモートデバイスを表示します。リモートデバイスの種類は異なるアイコンによって表示されます。

メインウィンドウの上の部分はサービスボタンです。リモートデバイスがサポートしているサービスを検索後、選択したデバイスがサポートしているサービスがハイライト表示されます。

### ローカルデバイス - 基本操作

- ・ ローカルデバイスの Bluetooth 名とアドレスを表示させるために、レッドボール上に、マウスを移動してください。
- ・ 通信可能範囲内にある Bluetooth デバイスの検索を開始または終了する場合はレッドボールをクリックします。
- ・ (検索、マイサービス、セキュリティ等) 関係する操作のポップアップメニューを表示させるためには、レッドボールを右クリックしてください。

### リモートデバイス - アイコンの意味

- 白 - アイドル状態：デバイスの通常の状態
- 黄色 - 選択状態：そのデバイスが選択されている状態
- 緑色 - 接続状態：ローカルデバイスとそのデバイスが接続されている状態

### リモートデバイス - 操作

- シングルクリック - 選択
- ダブルクリック - デバイスにサポートされているサービスの検索
- 右クリック - 関係する操作のポップアップメニューの表示  
(例：サービスのリフレッシュ、ペアデバイス、接続等)

## サービス - アイコンの意味

- 白 - アイドル状態：デバイスの通常の状態
- 黄色 - 使用可能：該当サービスは選択されたデバイスで使用可能です。
- 緑色 - 接続状態：該当サービスはそのリモートデバイスとの接続で有効となっています。

## サービス - 操作

- ・ サービス名を表示させるため、サービスアイコン上にマウスカーソルをポイントしてください。
- ・ 接続するにはサービスアイコンをクリックします。
- ・ 関係するメニューのポップアップメニューを表示させるには、サービスアイコン上で右クリックします。

## 1.3 Bluesoleil を起動する

1. BlueSoleilを開始するには、デスクトップ上のBlesoleilのショートカットアイコンをダブルクリックするか、「スタート」 - 「(すべての) プログラム」 - 「IVT BlueSoleil」 - 「BlueSoleil」と選択してください。



BlueSoleilはUSBアダプタの抜き差しを感知します。  
また、USBアダプタを接続する前にBlueSoleilを起動しておくこともできます。

2. BlueSoleilを初めて起動したときは、「Bluetoothへようこそ」スクリーンが表示されます。他のBluetooth対応デバイスから識別できるように、ご使用のパソコンの名前とデバイスタイプを指定してください。また、必要に応じてセキュリティのチェックボックスにチェックを要れ、「はい」ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows a dialog box titled 'Bluetoothへようこそ' (Welcome to Bluetooth). It contains the following elements:

- 全般 (General):** A section with a Bluetooth icon and text: 'デバイス名とタイプをセットしてください。デバイス名は他のデバイスに表示されます。' (Set the device name and type. The device name will be displayed to other devices.) Below this are fields for 'デバイスアドレス: 00:0B:0D:04:FD:47' and 'デバイス名(N): \*\*\*\*\*'. A dropdown menu for 'デバイスタイプ(D):' is set to 'デスクトップ' (Desktop).
- セキュリティ (Security):** A section with a key icon and text: 'セキュリティレベルは現在「中」です。他のデバイスがこのコンピュータに接続する際にパスワードが必要で、セキュリティの確認を行わない場合は「セキュリティレベル」中のチェックをはずしてください。' (The security level is currently 'Medium'. Other devices may require a password to connect to this computer. If you do not want to verify security, uncheck the 'Security Level' checkbox.) There is a checked checkbox for 'セキュリティレベル中(M)' (Security Level Medium).
- Buttons:** A 'はい(Y)' (Yes) button is located at the bottom right.

Red lines and numbers point to the following elements in the dialog box:

1. デバイス名を入力 (Enter device name) - points to the 'デバイス名(N)' text box.
2. デバイスタイプを選択 (Select device type) - points to the 'デバイスタイプ(D)' dropdown menu.
3. セキュリティレベルをチェック (Check security level) - points to the 'セキュリティレベル中(M)' checkbox.
4. 「はい」をクリック (Click 'Yes') - points to the 'はい(Y)' button.

ここで入力したデバイス名が、その他のBluetoothデバイスから、検索した場合には表示されるデバイス名になります。

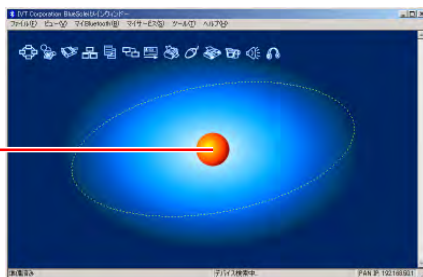
## 1.4 他の Bluetooth 対応デバイスを検索する

(他の Bluetooth 対応機器と) 接続を行う前に、通信可能範囲内にある他の Bluetooth 対応機器を最初に検出しなければなりません。

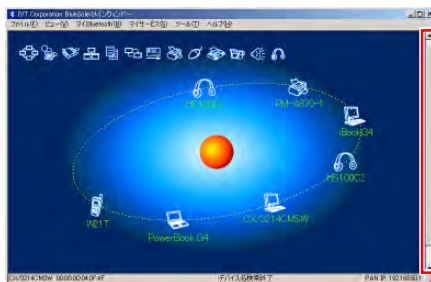
### 1.4.1 デバイス検索の開始

1. 接続を行いたい Bluetooth 搭載機器の電源が ON になっていて、十分に電力が供給されており、検索モードになっていることをご確認ください。全ての必要なバスキーの準備をしておきます。必要な場合、リモートデバイスで使用したいサービスを可能にしておく必要があります。詳しくはリモートデバイスのインストールマニュアルを参照してください。
2. メインウィンドウでレッドボールをクリックして、デバイスの検索を開始します。代わりに「F5」キーをクリックしてもかまいません。

クリック



3. 数秒してから、無線到達範囲内にある Bluetooth 搭載デバイスがレッドボールの周りに表示されます。



スクロールバー

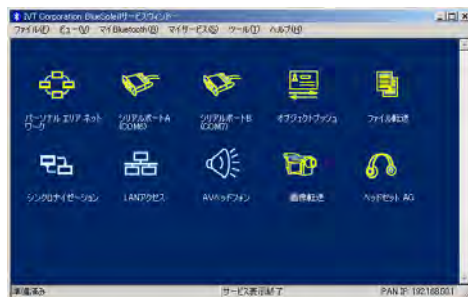
メインウィンドウでは検出されたデバイスを一度に8つまで表示することができます。BlueSoleilがそれ以上のデバイスを検出した場合、スクロールバーを使用して表示されていないデバイスを確認することができます。

デバイス名、デバイスアドレス、デバイスタイプによって並べ替える場合は、「ビュー」 - 「デバイスの並べ替え」をクリックしてください。





2. サービスを行うためのアイコンが黄色にハイライトされていたら、サービスは既に開始されています。  
「シリアルポート」のアイコンはどのCOMポートが割り当てられているかもリポートします。



アイコンが白色の場合は、使用するためにサービスを開始しなくてはなりません。アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから、「サービスの開始」を選択してください。アイコンが黄色にハイライト表示されます。



## Point

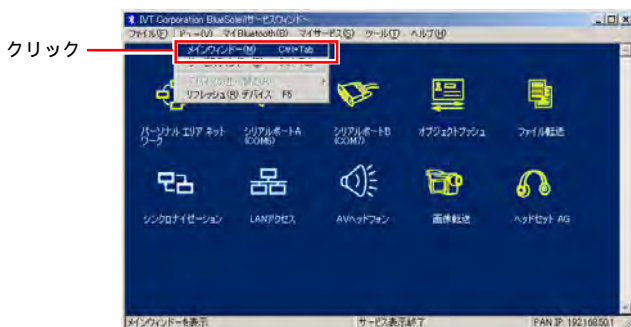
- アイコンは、BlueSoleil がサーバ側の役割としてサポートする機能（プロファイル）のみ表示されます。「1.1 Bluetooth 機能」のチャートをご参照ください。
- ご使用のシステムによっては、「Serial COM」ポートには複数のアイコンが表示されます。

3. BlueSoleilのサービスをスタートしたら、リモートデバイスからの接続を開始することができるようになります。設定についてはリモートデバイスのユーザーマニュアルをご参照ください。

## 1.5.2 接続の開始

Bluetooth接続でクライアントとしてコンピュータを使用したい場合、リモートデバイスでサービスが可能であることを確認してください。そうでなければ、BlueSoleilはサービスを検出し接続することができません。設定についてはそのデバイスのユーザーズマニュアルをご参照ください。

1. 「ビュー」 - 「メインウィンドー」とクリックして、メインウィンドーに戻ります。



2. 接続したいデバイスのアイコンをダブルクリックします。BlueSoleilは、そのデバイスがサポートしているサービスについての情報の検索を開始します。
3. 検索後、BlueSoleilのメインウィンドウでどのデバイスがサポートするサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されます。使用したいサービスがサポートされていることをご確認ください。



- サービスのアイコンを右クリックしてください。ポップアップメニューから「接続」をクリックして、サービスを選択します。BlueSoleilが接続を開始します。各デバイスのセキュリティの設定に応じて、デバイス間のペアリングを行うために各デバイスと同じパスワードを入力する必要がある場合があります。

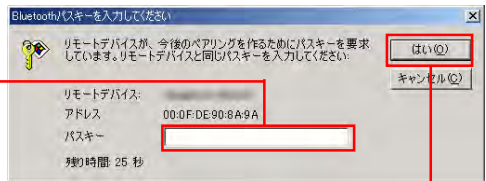
- 右クリック
- 「接続」を選択



ダイヤルアップ接続の例：

- 自動接続のセットアップを行うかどうかを問い合わせるスクリーンメッセージが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。
- 例えば、電話と接続する場合、電話機はBluetooth搭載のコンピュータのデバイスリストに登録するかを問い合わせます。パスワードを入力してから、「はい」ボタンをクリックしてください。

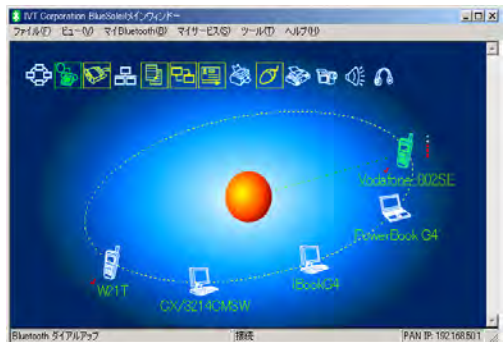
1. 入力



2. クリック

電話機側の設定は、ご使用の電話機のマニュアルをご参照ください。

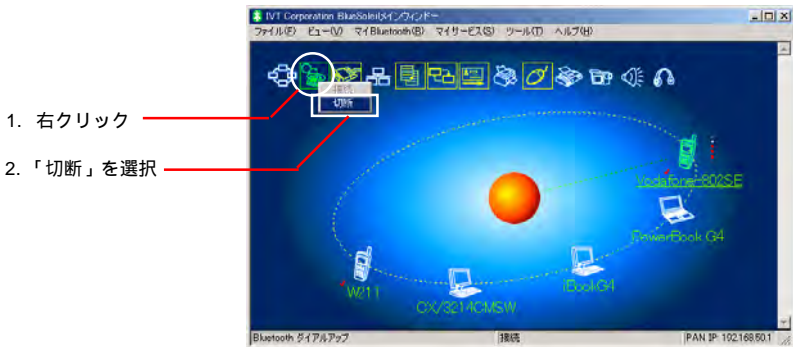
- デバイスの接続に成功すると、メインウィンドウのデバイスのアイコンが緑色になり、レットボールとデバイスの間が緑の線で結ばれます。赤色のドットがクライアントとサーバの間の緑の線にそって動きます。デバイスアイコンの横に信号強度のアイコンも現れます。



タスクトレイのBlueSoleilアイコンも接続が有効であることを示して緑色に表示されます。

コンピュータとペアリング済みのデバイス名の横には全て赤色のチェックマークが表示されます。

- ご使用のサービスによっては、追加の画面が現れ、追加の接続設定を行う必要がある場合があります（例：ユーザ名、パスワード、COMポートナンバー等）。適切な接続設定を構築したら、アプリケーションを使用できる準備ができました。
- 接続を終了させる場合、メインウィンドウで接続しているデバイスのアイコンを右クリックしてください。表示されるポップアップメニューから「切断」を選択します。

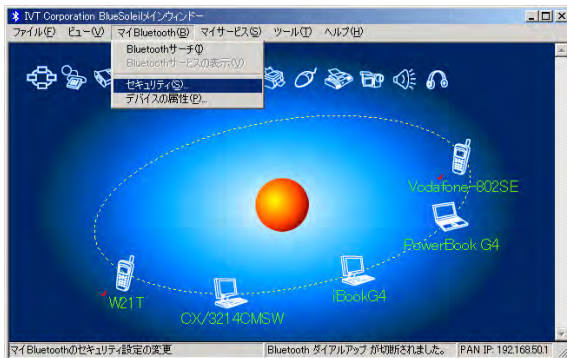


## Point

ご使用のパソコンがスレーブデバイスとして動作している場合は、この方法でのみ接続を解除することができます。マスタデバイスとして動作している場合は、BlueSoeilウィンドウ内で「ビュー」 - 「サービスウィンドー」と選択し、サービスアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「サービスの停止」をクリックして接続を解除することができます。また、リモートデバイスから接続を解除することもできます。

## 1.6 Bluetooth セキュリティ

セキュリティの設定を行うには、「マイ Bluetooth」 - 「セキュリティ」をクリックしてください。



BlueSoleil は3つのセキュリティレベルを提供します。

- 低 (セキュリティモード1、セキュリティなし)

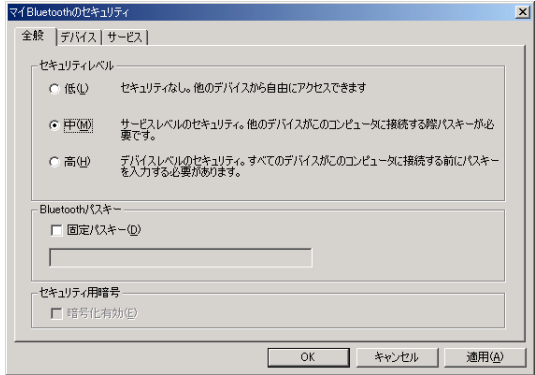
接続時にセキュリティの手続きは必要ありません。

- 中 (セキュリティモード2、サービスレベルで実行されるセキュリティ)

他のBluetooth搭載デバイスより特定のサービスへのアクセスが行われた場合、認証または承諾が要求されます。そのデバイスとの接続が初めての場合や、相互承認が確立されていない場合、承認を行うために両方のデバイスに同じパスキーを提供しなくてはなりません。このモードでは、サーバデバイスによってサポートされる各サービスについて異なるアクセス権を割り当てることができません。

- 高 (セキュリティモード3、リンクレベルで実行されるセキュリティ)

2つのデバイスがともにモード3である場合、その機器同士のリンク接続の開始時には必ず承認を行うよう要求されます。承認を行うために両方にパスキーを提供しなくてはなりません。



セキュリティモード2では、ユーザーは各承認済みのデバイスを、次回の接続を迅速に行うために、信頼できるデバイスのリストに追加します。

## 2. Bluetooth サービスの利用方法

ここでは、Bluesoleilがサポートするサービスの一般的な使用方法についてご説明いたします。



### 重要なお注意

また、BlueSoleil側でサービスが開始されていない場合は、デバイス検出後も、対応するサービスがハイライト表示されない場合等も考えられます。そのような場合は、第1章をご参照の上、サービスが開始されているかをご確認ください。

Bluetooth対応機器の基本的な接続手順については第1章で述べられています。接続がうまく行かない場合は、第1章もご参照ください。

Bluetooth対応デバイスには、そのデバイス独自の設定方法や認証方法がある場合があります。接続が確立されない場合は、デバイス側の設定が正しいかどうかをご確認ください。デバイス側の設定については、ご使用のデバイスのユーザーズマニュアルをご参照ください。

## 2.1 AV ヘッドフォン

AVヘッドフォンのプロファイルはBluetooth対応のヘッドフォンでコンピュータで再生される高品質なステレオミュージックを聴くことができますようにします。

通常の使い方

### Bluetooth対応ヘッドフォンで音楽を聴くには

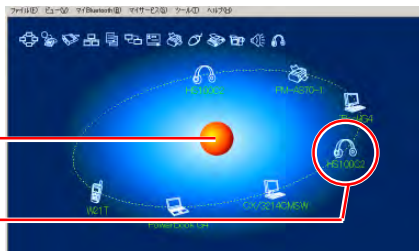
ステップ1:

Bluetooth対応のAVヘッドフォンの電源をONにして、通信可能範囲内にセットしてください。

ステップ2:

BlueSoleilを起動してデバイスの検索を行い、検出されたAVヘッドフォンのアイコンをダブルクリックします。

1. 検索
2. ダブルクリック



### ステップ3：

メインウィンドー上部のAVヘッドフォンのサービスアイコンが黄色にハイライト表示されるので、このアイコンを右クリックして接続を選択します。

1. 右クリック
2. 「接続」を選択



### ステップ4：

コンピュータにあるメディアプレーヤなどを使用して音楽を再生します。  
音楽がワイヤレスでヘッドフォンに転送されます。



音声がかまく再生されない場合は、「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」ウィンドウで、規定のデバイスに、Bluetooth 対応のヘッドフォンが設定されているかを確認してみてください。



## 2.2 Basic Imaging ( 画像転送 )

---

「Basic Imaging Profile ( BIP )」を使用すると、Bluetooth 搭載のデジタルカメラ、携帯電話、またはその他の互換性を持つデバイスから画像を受信することができますようになります。また、リモートでシャッターを押したり、表示させたりその他のイメージ機能を実行することも可能です。

通常の使い方

- 対応するカメラなどを使用して写真を撮ります。
- Basic Image Profile に対応したデジタルデバイスから画像を受信します。

カメラをコントロールして写真を撮るには

ステップ 1 :

Bluetooth 対応のデジタルカメラの電源を ON にして、通信可能範囲内にセットしてください。

ステップ 2 :

BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行い、検出されたデジタルカメラのアイコンをダブルクリックします。

ステップ 3 :

メインウィンドウ上部の画像転送 ( Basic Image Profile ) のサービスアイコンが黄色にハイライト表示されるので、このアイコンを右クリックして接続を選択します。

ステップ 4 :

「Bluetooth Camera Controller」が表示されます。「Capture」ボタンをクリックすると保存された写真がコンピュータに転送され表示されます。

画像を受信するには

ステップ 1 :

クライアントデバイスで、イメージファイルの保存に使用したいディレクトリをクリックして割り当てます。「マイサービス」 - 「プロパティ」とクリックします。「Basic Image」のプッシュタブをクリックします。設定したイメージディレクトリのフィールドで、ファイルの場所を選択するためにブラウズします「OK」ボタンをクリックします。

ステップ 2 :

「ビュー」 - 「サービスウィンドウ」と選択し、サービスの一覧から「Basic Image Profile」を開始します。

ステップ 3 :

リモートデバイスから画像を送信します。設定方法については、リモートデバイスのユーザズマニュアルをご参照ください。

## 2.3 ダイアルアップネットワーク

Bluetooth ダイアルアップネットワーク (DUN) プロファイルは DUN プロファイルをサポートしている Bluetooth 対応のモデムや携帯電話からワイヤレスでインターネットにダイアルアップ接続を可能にします。

通常の使い方

- Bluetooth 対応の携帯電話からインターネットにダイアルアップ接続します。
- Bluetooth 対応のモデムからインターネットにダイアルアップ接続します。

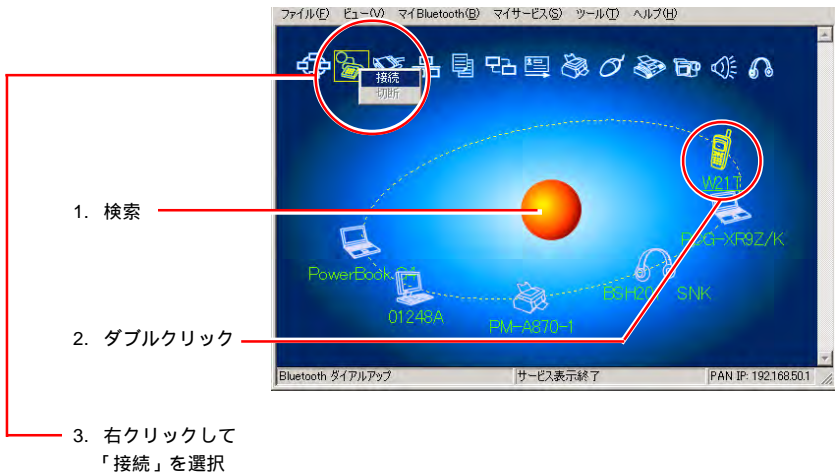
Bluetooth 搭載の携帯電話からインターネットへダイアルアップ接続するには

ステップ 1 :

Bluetooth 対応の携帯電話の電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行い、検出された携帯電話のアイコンをダブルクリックしてください。

ステップ 2 :

対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、ダイアルアップネットワークのアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。



### ステップ3:

ダイヤルアップのダイアログが表示されます。ダイヤルアップする番号、ユーザー名、パスワードを入力します。正しい番号を入力したのを確認して「ダイヤル」ボタンをクリックしてください。

1. ユーザー名、パスワードを入力
2. 正しい番号を入力
3. 「ダイヤル」ボタンをクリック



デバイスの接続に成功すると、メインウィンドーのデバイスのアイコンが緑色に変わり、レットボールとデバイスの間が緑の線で結ばれます。赤色のドットがクライアントとサーバの間の緑の線にそって動きます。デバイスアイコンの横に信号強度のアイコンも現れます。



### Point ポイント

接続に成功後、デバイスのアイコンを右クリックすると、デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成するために「ショートカットとして接続を保存」を選択することができます。このショートカットを作成しておけば、以後「BlueSoleil」を起動しなくても、ショートカットアイコンをクリックするだけでダイヤルアップ接続ができるようになります。

## Bluetooth 対応モデム経由でインターネットにダイヤルアップ接続する

### ステップ 1 :

Bluetooth 対応のモデムの電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

### ステップ 2 :

検出されたモデムのアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、ダイヤルアップネットワークのアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

### ステップ 3 :

ダイヤルアップダイアログが表示されます。ダイヤルアップの番号、ユーザー名、パスワードを入力します。正しいダイヤルアップ番号を入力したら、「ダイヤル」ボタンをクリックしてください。

デフォルトのダイヤルアップ番号「\*99\*\*\*1#」はモデムでは機能しません。ご使用のインターネットサービスプロバイダの正しいダイヤルアップ番号を入力してください。

### ステップ 4 :

ダイヤルアップ接続を利用して、email やインターネットの閲覧その他のアプリケーションを使用します。

## 2.4 FAX

---

Bluetooth Fax プロファイルは Bluetooth 対応の電話機またはモデムを経由してコンピュータから FAX を送ることができるようにします。

通常の使い方

- Bluetooth 対応の携帯電話から FAX を送る
- Bluetooth 対応のモデムから FAX を送る

いずれの場合も、Bluetooth 対応デバイス側が FAX サービスに対応していなければなりません。詳しくはご使用の機器のユーザーズマニュアルをご参照ください。

### Bluetooth 対応の携帯電話から FAX を送る

ステップ 1 :

Bluetooth 対応の携帯電話の電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

ステップ 2 :

検出された携帯電話のアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、FAX のアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

ステップ 3 :

FAX ソフトウェアを使用してメッセージを送信します。

### Bluetooth 対応のモデムから FAX を送る

ステップ 1 :

Bluetooth 対応のモデムの電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

ステップ 2 :

検出されたモデムのアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、FAX のアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

ステップ 3 :

FAX ソフトウェアを起動します。FAX ソフトウェアに Bluetooth FAX モデムを設定します。(Bluetooth モデムではありません) 設定については FAX ソフトウェアのユーザーズマニュアルをご参照ください。

ステップ 4 :

FAX ソフトウェアを使用してメッセージを送信します。

## 2.5 ファイル転送

---

File Transfer Profile (FTP) は Bluetooth 対応のノート PC・デスクトップ・PDA・携帯電話などとの間でファイルやフォルダの転送を可能にします。

通常の使い方

- Bluetooth 対応の携帯電話と接続して携帯電話とファイルまたはフォルダの転送を行います。
- 他の Bluetooth 対応デバイスとご使用のコンピュータとでフォルダを共有します。
- 他の Bluetooth 対応デバイスにある共有フォルダにアクセスします。

### 携帯電話との接続

ステップ 1 :

Bluetooth 対応の携帯電話の電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

ステップ 2 :

検出された携帯電話のアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、FTP (ファイル転送) のアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

ご注意

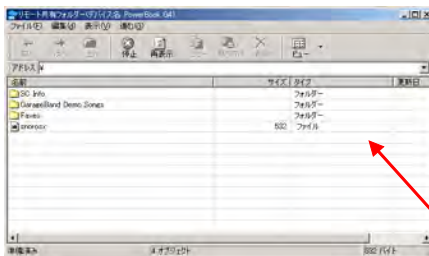
---

携帯電話との接続の場合、携帯電話のほうから接続の設定を行わなければ、パソコンからは接続できない機種もあります。ご使用の携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

---

ステップ 3 :

ウィンドウ内に電話のフォルダが表示されます。ユーザーはファイルをコピー・貼り付け・削除することができます。



コンピュータ内のデータ

# ご使用のコンピュータ上にあるフォルダを他のBluetooth対応デバイスと共有する

## ステップ 1:

### 概要

ファイル共有に使用するフォルダを選択し、権限を与えるリモートユーザを特定します。

### 手順

1-1

「マイサービス」 - 「属性」をクリックします。

1-2

「ファイル転送」タブをクリックします。

1-3

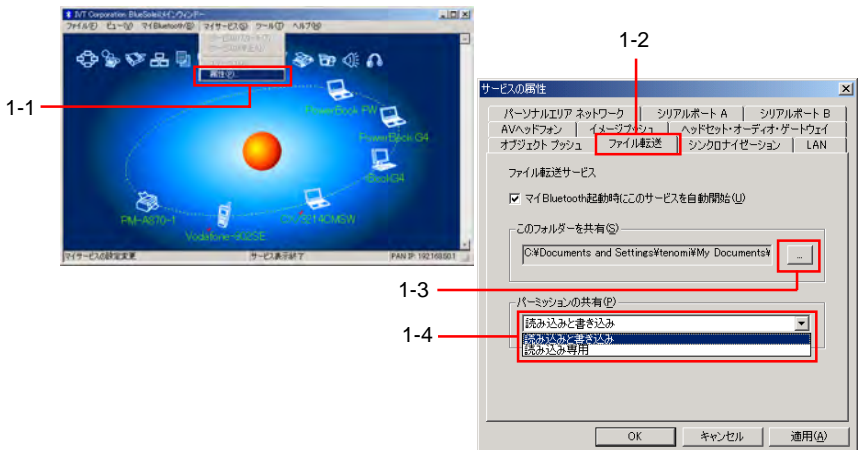
「このフォルダを共有」:

共有したいフォルダを選択するために参照します。

1-4

「パーミッションの共有」:

- ・ 「読み込みと書き込み」を選択すると他のコンピュータから、この共有フォルダ内のファイルやフォルダのコピー・貼り付け・削除が可能になります。
- ・ 「読み込み専用」を選択すると、他のコンピュータからはこの共有フォルダ内のファイルやフォルダの読み込みとコピーのみ許可されます。



## ステップ 2:

「ビュー」 - 「サービスウィンドウ」に切り替え、サービスウィンドウでFTP サービスを開始します。「BlueSoleil」の接続を初期化しないでください。

### ステップ 3 :

リモートデバイスからコンピュータを参照します。設定方法についてはリモートデバイスのユーザーズマニュアルをご参照ください。リモートデバイスがご使用のコンピュータへ接続を試みると、「Bluetooth Service 認証」画面が表示されます。「はい」をクリックしてください。

### ステップ 4 :

接続に成功したら、リモートフォルダの設定に応じて、リモートデバイスからご使用のコンピュータの共有フォルダ内のファイルやフォルダのコピー・貼り付け削除が可能になります。リモートデバイスの設定については、リモートデバイスのユーザーズマニュアルをご参照ください。

## 他の Bluetooth 対応デバイスにある共有フォルダへのアクセス

### ステップ 1 :

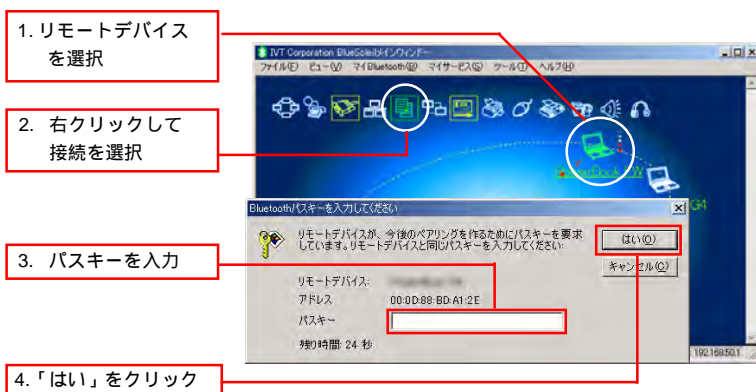
リモートデバイス側で共有するファイルまたはフォルダを指定します。リモートデバイスでファイル共有が可能になります。設定方法についてはリモートデバイスのユーザーズマニュアルをご参照ください。

リモートデバイスでファイル共有ができない場合、BlueSoleil はそのデバイスのファイル共有サービスを見つけることができません。

### ステップ 2 :

リモートデバイス側の FTP サービスをスタートし、BlueSoleil との接続を開始してください。

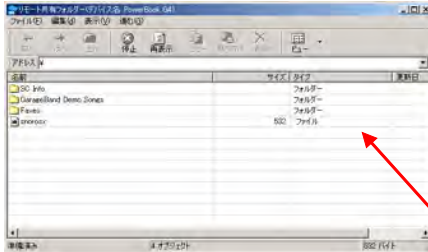
パスキーを入力するダイアログが表示されたら、パスキーを入力し「はい」ボタンをクリックしてください。





### ステップ3:

リモートデバイスの共有ファイルと共有フォルダが表示された状態で、リモート共有フォルダの画面が現れます。この画面を使用し、フォルダの権限に応じて、ファイルの参照・コピー・ペースト・削除を行います。



コンピュータ内のデータ

## 2.6 ヘッドセット

Headset Profile では、Bluetooth 機能搭載のヘッドセットをワイヤレスイヤホンとマイクとして使用することができます。

通常の使い方

オーディオ入出力のデバイスとしてヘッドセットを使用する。

### ステップ1:

Bluetooth 対応のヘッドセットの電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

### ステップ2:

検出されたヘッドセットのアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンがハイライト表示されますので、ヘッドセットのアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

1. 検索
2. ダブルクリック
3. 右クリックして「接続」を選択

パスキーの入力を促すウィンドウが表示された場合は、ヘッドセットに設定されているパスキーと同じ物を入力します。

### ステップ 3 :

コンピュータ上の音楽ファイルを再生したり、ネットワークミーティングツールを使用してチャットをしたりします。コンピュータとヘッドセット間で音声を転送するために、ヘッドセットのマルチファンクションボタンを押す必要があります。



音声がうまく再生されない場合は、「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」ウィンドウで、規定のデバイスに、Bluetooth対応のヘッドフォンが設定されているかを確認してみてください。

ほとんどのBluetooth対応のヘッドセットでは、一度接続に成功した後は、マルチファンクションボタンを押すだけですぐにBlueSoleilに再接続できるようになります。

## 2.7 ヒューマンインターフェースデバイス

Bluetooth Human Interface Device (HID) Profile は、ご使用のコンピュータを操作するためのキーボードやマウス、ジョイスティックなどのヒューマンインターフェースデバイスを使用することができるようにします。

通常の使い方

ご使用のコンピュータにBluetooth対応のマウスやキーボードを接続する

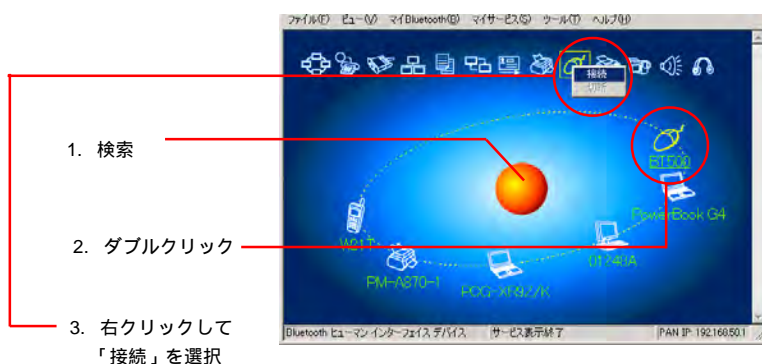
マウスを接続する場合の例：

ステップ1：

Bluetooth 対応のマウスの電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

ステップ2：

検出されたマウスのアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、マウスのアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。



Bluetooth 対応のキーボードを接続する場合も、上記と同様の手順で行うことができます。ただし、キーボードの場合、接続のために BlueSoleil を使用する前に、ペアリング可能にするためキーボード上のボタンを押さなければならない場合があります。

初めてご使用のパソコンにマウスやコンピュータを接続する場合は、新しいハードウェアの検出ウィザードが自動的に起動します。



Bluetooth 対応のマウスやキーボードは、接続が確立すると、それ以後は自動的に再接続されます。

## 2.8 LAN アクセス

---

Bluetooth LAN Access Profile (LAP) では、Bluetooth 対応の LAN アクセスポイントを経由してローカルエリアネットワークへのアクセスを可能にします。

通常の使い方

- Bluetooth 対応の LAN アクセスポイントを経由してローカルエリアネットワークへアクセスします。
- ご使用のコンピュータを LAN アクセスポイントとして使用します。

Bluetooth 対応のアクセスポイントを経由してローカルエリアネットワークへアクセスする

ステップ 1 :

Bluetooth 対応のアクセスポイントとご使用のパソコンが通信可能であることを確認し、LAN アクセスポイントの LAP サービスに接続します。

ステップ 2 :

「Connect Bluetooth LAP」の接続ダイアログで、必要な場合はユーザ名とパスワードを入力してください。「接続」ボタンをクリックします。

## 2.9 オブジェクト プッシュ

Bluetooth Object Push Profile (OPP) は、Bluetooth 対応の PDA や携帯電話との間で、(メッセージやノート、カレンダーアイテム、ビジネスカードなどの) Personal Information Management (PIM) データオブジェクトの送受信を可能にします。

サポートするオブジェクトは以下の通りです。

- 連絡帳 /Contacts (.vcf)
- カレンダーアイテム (.vcs)
- ノート /Notes (.vnt)
- メッセージ (.vmg)

通常の使い方

- Bluetooth 対応の携帯電話や PDA にオブジェクトを転送します。
- Bluetooth 対応の携帯電話や PDA からオブジェクトを受信します。

PDAにPIMオブジェクトを転送したい場合、始める前にそのPDAがPIMオブジェクトを受け取る準備ができていることをご確認ください。必要な場合はPDAのオブジェクト転送 (Object Push) を使用可能にしてください。設定方法についてはご使用のPDAのユーザズマニュアルをご参照ください。

### Bluetooth 対応の携帯電話へオブジェクトを転送する

オブジェクトの転送には2つの方法があります。

その 1 Bluesoleil のメインウィンドーから：

サービスインフォメーションを参照するために、携帯電話またはPDAのアイコンをダブルクリックします。「Bluetooth オブジェクトプッシュ」アイコンが画面の上部でハイライトされます。「Bluetooth オブジェクトプッシュ」アイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「名刺の送信」をクリックしてください。



名刺の送信：

デフォルトのビジネスカードを送ります。

名刺の受信：

携帯電話側のデフォルトのビジネスカードを受信します。

送受信：

(.vcf、.vcs、.vnt、.vmg 等の拡張子を持つ PIM ファイルの) オブジェクトを選択して、携帯電話へ送信します。

名刺交換：

パソコンと携帯電話間でおたがいにもっているデフォルトのビジネスカードを交換します。

その : MS アウトルックから：

送信したい連絡先を選択します。

アウトルックで、ツールバー上の「送信」ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから「送信」をクリックしてください。

近くにある Bluetooth 機器 ( Bluetooth Neighbors ) スクリーンが表示されます。デバイスリストから、送信したい携帯電話や PDA を選択してください。

## Bluetooth 対応の携帯電話からオブジェクトを受信する。

ステップ 1：

オブジェクト送信のパラメータを設定してください。メインウィンドウから「マイサービス」 - 「属性」と選択し、「サービスの属性」ウィンドウ内で「オブジェクト プッシュ」タブをクリックして、「マイ Bluetooth 起動時にこのサービスを自動開始」のチェックボックスにチェックを入れてください。

1. 「属性」を選択

2. 「オブジェクトプッシュ」タブをクリック

3. この項目をチェック

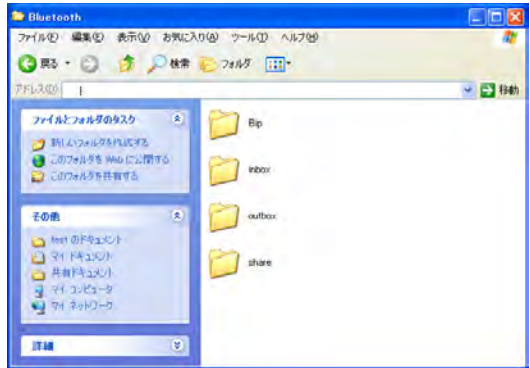
ステップ2:

第1番の手順に従い、オブジェクトの送信サービスを開始します。コンピュータがオブジェクトを受信することができるよう、接続はせずに、サービスのみスタートしてください。

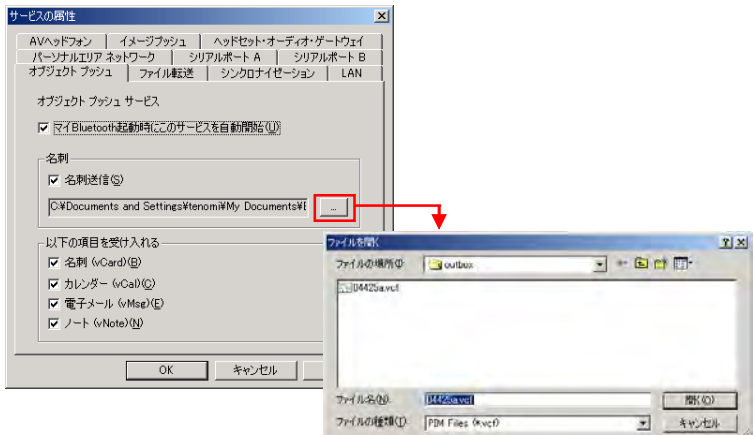
ステップ3:

携帯電話からオブジェクトを送信します。設定方法については携帯電話のユーザーマニュアルをご参照ください。

オブジェクト送信 (Object Push) を使用するために、BlueSoleil は、ご使用のパソコンの「マイドキュメント」フォルダ内に「Bluetooth」フォルダ( InBoxとOutBoxのサブフォルダを含む)を作成します。「Inbox」は、他のデバイスから受信したオブジェクトを保存するのに使用します。「Outbox」は、パソコンから送信するためのオブジェクトを保存するのに使用します。



「マイサービス」 - 「属性」と選択し、「サービスの属性」ウィンドウ内のオブジェクト プッシュタブから、デフォルトのビジネスカードを設定することができます。「名刺送信」フィールド内は、デフォルトのビジネスカードに使用する連絡先を選択するために参照します。



## 2.10 パーソナルエリアネットワーク

Bluetooth Personal Area Networking ( PAN ) Profile は、デスクトップやノートパソコン PDA、その他の Bluetooth 搭載デバイスが 2 種類のパーソナルエリアネットワークを構築することを可能にします。

- ・ 単一のネットワークとして機能するアドホックネットワーク( GN )グループでは、複数の PAN ユーザー ( PANU ) が GN コントローラを経由して互いにリンクしあいます。
- ・ また、外部 LAN インフラとのアクセスを提供するネットワークアクセスポイント( NAP )とリンクしている複数の PAN ユーザーから構成することもできます。

BlueSoleil は GN ( コントローラ )、PANU、NAP の 3 つのデバイスの役割をサポートしています。



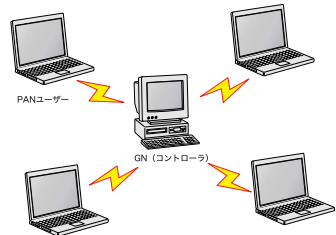
### ご注意

ネットワークとの接続後の設定については Windows 側のネットワーク設定をご使用ください。また、セキュリティソフトをご使用の場合は、設定を変更しなくてはならない場合があります。

### 通常の使い方

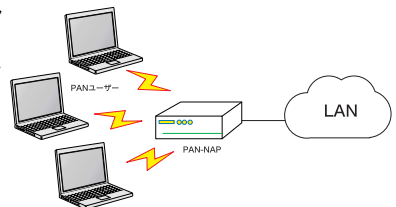
#### アドホックネットワークグループ ( ピアツーピア ネットワーク )

ひとつのデバイスが GN として動作し、その他のデバイスは PANU デバイスとして機能します。これらのコンピュータは TCP/IP をベースにして、互いに参照しあったりアプリケーションを利用することができます。



#### ネットワークアクセスポイント ( または NAP として動作しているコンピュータ ) 経由で LAN にアクセスする

コンピュータが NAP に接続した後、それらのコンピュータはその LAN のメンバーとなり同一ネットワーク内のほかのコンピュータと直接通信を行えるようになります。





## PAN ユーザ (PANU) に接続する

### ステップ 1:

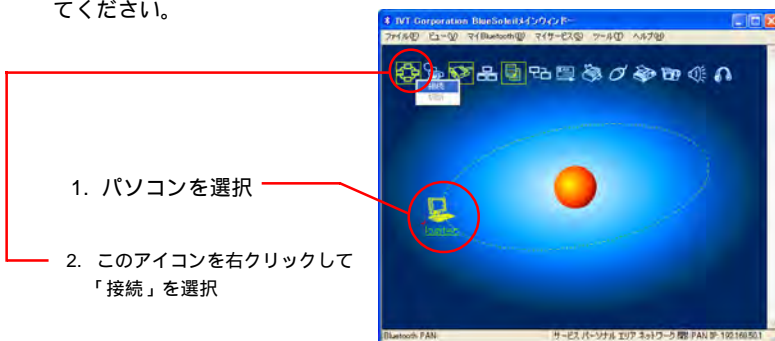
マスターとして動作する Bluetooth 対応のパソコンと通信が可能であることを確認してください。

### ステップ 2:

そのパソコン (パーソナルエリアネットワーク (PAN) サービスサーバ) に接続します。

### ステップ 3:

BlueSoleil があなたのパソコンの IP アドレスを取得し表示するまで数秒待つてください。



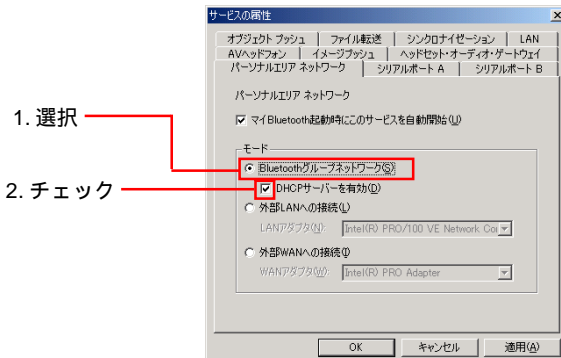
## NAP/GN を設定する

「マイサービス」 - 「属性」とクリックして表示される画面から「パーソナル エリア ネットワーク」タブをクリックしてください。

### シナリオ 1

アドホックネットワーク グループを作る

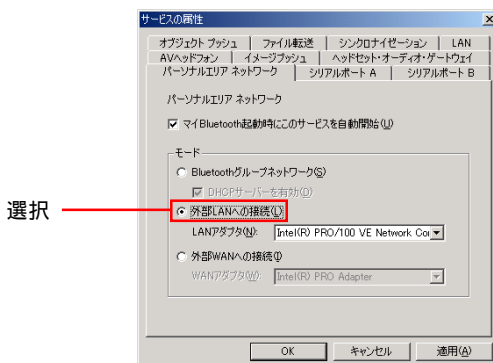
「Bluetoothグループネットワーク」を選択し「DHCPサーバを有効」をチェックします。GN 上で DHCP サーバが起動します。PANU は Bluetooth ネットワークアダプタで固定の IP を設定していなければ、この DHCP サーバから自動的に IP アドレスを取得できるようになります。



## シナリオ 2

### PAN-NAP 経由で LAN にアクセスする

「外部 LAN への接続」を選択し、LAN アダプタとしてそのネットワークアクセスポイント (NAP) が LAN の接続に使用しているネットワークアダプタを選択します。

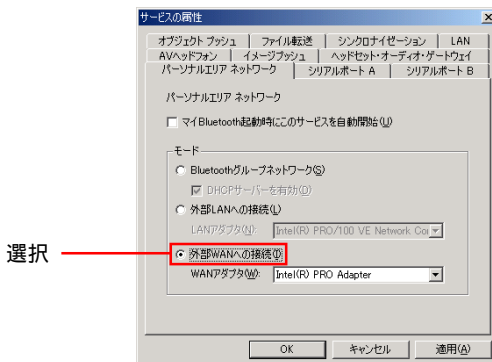


## シナリオ 3

### NAP 経由でインターネットにアクセスする

「外部 WAN への接続」を選択し、WAN アダプタとしてそのネットワークアクセスポイントがインターネットの接続に使用しているネットワークアダプタを選択してください。自動的に NAT 機能 ( Network Adress Translation ; 詳細については Windows のヘルプトピックをご参照ください) と DHCP サーバが使用可能になります。

PANU サイドの Bluetooth ネットワークアダプタが自動的に IP アドレスを取得する設定になっていなければなりません。IP アドレスは 192.168.50.xxx というような形式 ( 192.168..50.1 のように) をとります。



## 2.11 プリンタ

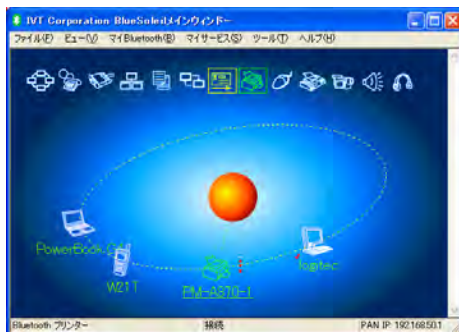
Bluetooth Printer Profile (HCRP) は Bluetooth 対応プリンタへの接続を可能にします。

### 通常の使い方

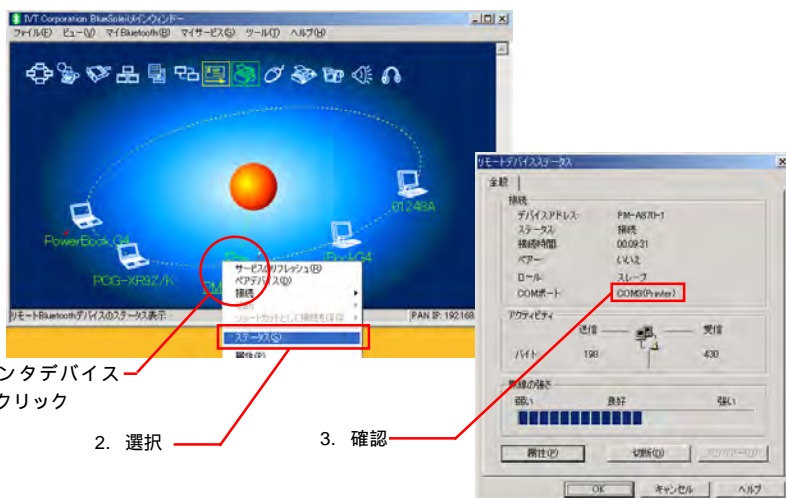
#### Bluetooth 対応プリンタで文書を印刷する

##### ステップ 1:

プリンタの印刷サービスに接続します。



- a. ご使用のパソコンに適切なプリンタドライバがインストールされていない場合は、BlueSoleil は、適切なドライバをインストールするようメッセージを表示します。対象のプリンタのドライバをインストールし、忘れずに正しい COM ポートのナンバーをプリンタポートに設定します。正しい COM ポートのナンバーを確認するには、メインウィンドウのプリンタデバイスのアイコン上で右クリックします。表示されるポップアップメニューから「ステータス」を選択します。



1. プリンタデバイス  
を右クリック

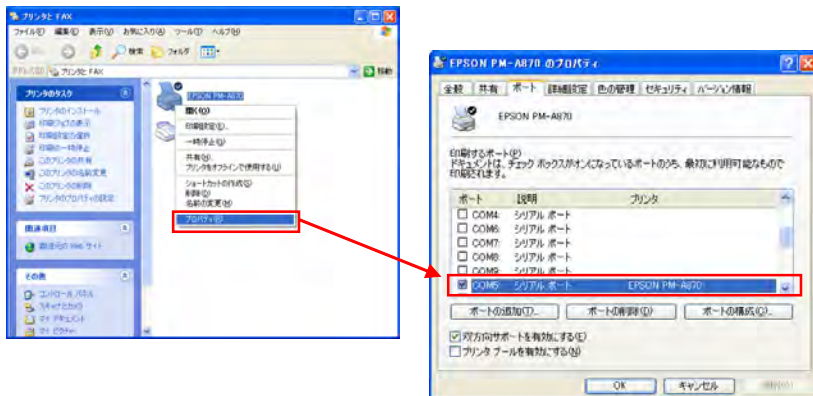
2. 選択

3. 確認

- b. プリンタドライバがインストールされている場合、プリンタの準備ができていることがメッセージで通知されます。

#### ステップ 2 :

Bluetooth対応のプリンタを使用して文書を印刷します。ご使用のアプリケーションから正しいプリンタとプリンタポートを選択してください。



注 : Bluetooth対応プリンタに使用されているCOMポートは実際のコンピュータシステムの設定によって、本説明とは異なる場合があります。

## 2.12 シリアルポート

Bluetooth Serial Port Profile (SPP) はデスクトップ、ノートパソコン、PDA、GPS受信機、コードレスシリアルアダプタ、仮想シリアルポートを持つBluetooth対応デバイスが、シリアルケーブルを使用する代わりに、Bluetoothを経由してワイヤレスに相互接続することを可能とします。

BlueSoleil は登呼側接続用 (出力) に 4 つ、着呼側接続用 (入力) に 2 つのシリアルポートをサポートしています。

### 通常の使い方

- シリアルポートを経由して別の Bluetooth 対応機器に接続します。

### PDA への接続

#### ステップ 1 :

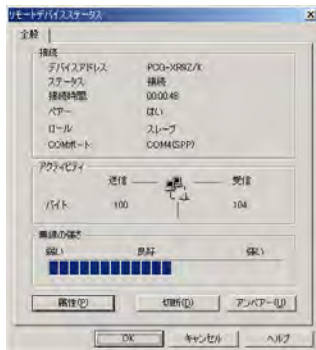
Bluetooth 対応の PDA の電源を ON にして、通信可能範囲内にセットし、BlueSoleil を起動してデバイスの検索を行います。

### ステップ 3 :

検出された PDA のアイコンをダブルクリックすると、対応するサービスのアイコンが黄色にハイライト表示されますので、シリアルポートのアイコンを右クリックして「接続」を選択してください。

### ステップ 4 :

シリアル接続を使用する ActiveSync やその他のアプリケーションを使用します。



### シリアルポート自動接続機能

特定のシリアルポートにターゲットデバイスが割り当てられたら (例 : COM5 等) アプリケーションがそのシリアルポートナンバーを開いたときはいつでも、BlueSoleil は自動的にターゲットデバイスに接続します。同様に、アプリケーションがそのシリアルポートを閉じたときはいつでも、BlueSoleil は接続を中止します。どのデバイスにどの COM ポートが割り当てられているかは、「ツール」 - 「設定」 - 「クイック接続」をクリックしてください。

アプリケーションによっては、使用するシリアルポートのナンバーに制限がある場合があります。もし、BlueSoleil によって割り当てられた COM ポートのナンバーをアプリケーションが使用できない場合、そのアプリケーションでは BlueSoleil を使用することができません。

## 2.13 Bluetooth 同期化

---

Bluetooth Synchronization ( SYNC ) Profile は、ユーザのコンピュータ上の PIM オブジェクトと、Bluetooth 対応の携帯電話や PDA、その他のデバイスと同じように Bluetooth に対応したパソコンの PIM オブジェクトを同期化することができます。

4 種類のオブジェクトをサポートしています。

- 連絡帳 /Contacts ( .vcf )
- カレンダーアイテム ( .vcs )
- ノート /Notes ( .vnt )
- メッセージ ( .vmg )

サポートする MS アウトルックのバージョン

Outlook 2000、Outlook2002 ( XP )、Outlook 2003

通常の使い方

### Bluetooth 対応の携帯電話と同期化する

ステップ 1 :

第 1 章の手順に従い、携帯電話の同期化サービスに接続します。

ステップ 2 :

Synchronization ダイアログが表示されます。同期化するために「Start」ボタンをクリックします。MS アウトルックの「Contact (連絡帳)」「カレンダー」「ノート」「email」が、その携帯電話の同様のものと同期化します。

ユーザーは、BlueSoleil でインストールしたアドインメニューとボタンを使用して MS アウトルックから同期化を開始することができます。

Blesoleil は同期化サーバとして稼動することができます。「マイサービス」 - 「属性」とクリックして、「シンクロナイゼーション」タブをクリックし、同期化を行いたい PIM オブジェクトのタイプを選択してください。

# 付録 BlueSoleil のメニュー

---

## A-1.1 BlueSoleil 環境

---

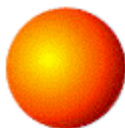
### A-1.1.1 メインウィンドウ

---

メインウィンドウではローカルデバイス（レットボール）と通信可能範囲内で検出されたリモートデバイスが表示されます。接続と解除の操作は、ここで行います。

接続の様子は、ローカルデバイスと接続されているリモートデバイスとの間の緑色の破線で示されます。

デフォルトではBlueSoleilの起動時はメインウィンドウが開かれます。画面を切り替えた後にメインウィンドウに戻る場合は、「ビュー」 - 「メインウィンドウ」とクリックします。



#### ローカルBluetooth デバイス



















ローカルの Bluetooth 対応デバイスは BlueSoleil が動作しているご使用のパソコンを表わしています。

#### 操作

- レットボール上にマウスをポイントするとローカルデバイスの Bluetooth 名とアドレスが表示されます。
- レットボールをクリックすると通信可能範囲内にある Bluetooth 対応デバイスの検索の開始 / 中止を行います。
- レットボール上で右クリックすると関連する操作のポップアップメニューが表示されます。（例：通常検出、マイサービス、セキュリティ等）

#### リモートBluetooth デバイス

リモートデバイスは、ローカルデバイスの無線範囲内にある別の Bluetooth 対応機器のことです。BlueSoleil は異なるタイプのリモートデバイスを表わす異なるアイコンを使用します。

パソコン		ノートPC	
モデム		携帯電話	
PDA		LAN アクセスポイント	
キーボード		マウス	
マイク		HiFi オーディオ	
ラウド スピーカー		ヘッドセット	
プリンタ		スキャナ	
Fax		カメラ	
ゲーム コントローラ		サーバ	
未知のデバイス			

## アイコンの意味

リモートデバイスはBlueSoleilが異なる色で示す、以下の3つの状態のいずれかにあります。

- 白 - アイドル状態：デバイスの通常の状態
- 黄色 - 選択状態：そのデバイスが選択されている状態
- 緑色 - 接続状態：ご使用のコンピュータとそのデバイスが接続されている状態


## 操作

- シングルクリックでアイコンが選択されます。
- そのアイコンをダブルクリックすると、リモートデバイスでサポートされているサービスの検索を行います。
- そのアイコン上で右クリックすると関係する操作のポップアップメニューが表示されます。(例：サービスのリフレッシュ、ペアデバイス、接続等)



## リモートデバイスのBluetooth サービスボタン

メインウィンドウ上部のサービスボタンは、リモートデバイスによって潜在的にサポートされている Bluetooth サービスの範囲が表わされています。

PAN パーソナルエリア ネットワーク		DUN ダイヤルアップネット ワーク	
SPP シリアルポート プロファイル		LAP LANアクセス プロファイル	
FTP		SYNC シンクロナイ ゼーション	
OPP オブジェクト プッシュ プロファイル		HCRP	
HID		FAX	
BIP ベーシックイメージ プロファイル		AV	
Headset			

### アイコンの意味

サービスのアイコンは異なる色によって示される3つの状態があります。

- 白 - アイドル状態：通常の状態
- 黄色 - 使用可能：その Bluetooth サービスは選択されているリモートデバイスで使用可能です。
- 緑色 - 接続：その Bluetooth サービスはリモートデバイスとの接続で有効になっています。

### 操作










- デバイスのアイコン上でマウスをクリックしてサービスの名前を表示します。
- 接続するにはそのサービスアイコンをシングルクリックします。
- デバイスのアイコン上で右クリックすると関係する操作のポップアップメニューが表示されます。

## A-1.1.2 サービスウィンドウ

サービスウィンドウはBluesoleilがサポートしているローカルのBluetoothサービスを表示しています。サービスウィンドウは、サービスのプロパティの設定の他に、サービスの開始と中止に使用します。サービスウィンドウにアクセスするには「ビュー」-「サービスウィンドウ」とクリックします。

### ローカルサービスリスト

「サービスリスト」はローカルコンピュータでサポートしている全てのBluetoothサービスを表示します。

PAN パーソナルエリア ネットワーク		SPP シリアルポート プロファイル	
OPP オブジェクト プッシュ プロファイル		FTP	
SYNC シンクロナイ ゼーション		LAP LANアクセス プロファイル	
AV		BIP ベーシックイメー ジ プロファイル	
Headset AG			

### アイコンの意味

ローカルBluetoothサービスは、異なる色のアイコンで示される3つの状態があります。

- 白 - アイドル状態：そのサービスは開始されていません。
- 黄色 - サービス提供中：そのローカルBluetoothサービスは既に開始されています。
- 緑色 - 接続済み：リモートデバイスはそのサービスに接続済みです。

### 操作

- サービスを選択するにはそのアイコンをシングルクリックします。
- サービスを開始/中断するにはアイコンをダブルクリックします。
- アイコンを右クリックすると関係する操作のポップアップメニューが表示されます。

## A-1.1.3 メニュー

---

BlueSoleilには以下の6つのメニューがあります。

- ファイルメニュー
- ビューメニュー
- マイ Bluetooth メニュー
- マイサービスメニュー
- ツールメニュー
- ヘルプメニュー

### ファイルメニュー

- 隠す：  
BlueSoleilウィンドウを隠します。ウィンドウが隠されても接続状態は維持されます。
- 常に前面：  
ウィンドウが常に手前に表示されます。
- 終了：  
BlueSoleilを終了します。

Windowsのタスクトレイの下側にあるアイコンを右クリックしてもBlueSoleilを終了させることはできません。

### ビューメニュー

- メインウィンドー：  
BlueSoleilのメインウィンドーを表示します。
- サービスウィンドー：  
BlueSoleilのサービスウィンドーを表示します。
- デバイスの並べ替え：  
リモートデバイスをデバイス名、デバイスアドレス、デバイスタイプ、毎に並べ替えます。
- リフレッシュデバイス：  
BlueSoleilによって検出されたリモートデバイスのリストを更新します。

「リフレッシュデバイス」を選択しても、事前に検出したデバイスのリストはクリアされません。新しいデバイスの検索を始めるには、はじめにリストをクリアして「F5」キーを押してください。

## マイ Bluetooth メニュー

- Bluetooth サーチ：  
通信可能範囲内にある Bluetooth 対応デバイスの検索を行います。
- Bluetooth サービスの表示：  
選択されたリモートデバイスのサービスを参照します。
- セキュリティ：  
ローカルデバイスのセキュリティの設定を行います。  
(例：パスキー、データの暗号化)
- デバイスの属性：  
ローカルデバイスのプロパティを設定します。  
(例：デバイス名、アクセシビリティ)

## マイサービスメニュー

- サービスのスタート：  
選択したローカル Bluetooth サービスを開始します。
- サービスの停止：  
選択したローカル Bluetooth サービスを停止します。
- ステータス：  
選択したローカル Bluetooth サービスの状態を確認します。
- 属性：  
ローカル Bluetooth サービスのプロパティを設定します。  
(例：自動接続、共有ファイルの場所など)

## ツールメニュー

- マイ Bluetooth ショートカット：  
マイ Bluetooth ショートカットのダイアログを表示します。
  - ・接続：選択したショートカットに接続します。
  - ・削除：選択したショートカットを削除します。
- デバイスの検出：  
クリックすると、2つの検索基準でデバイスの検出を行います(\*)。
  - ・ Bluetooth のデバイスアドレスによる検出：  
標準のフォーマット (xx:xx:xx:xx:xx:xx) で Bluetooth のデバイスアドレスを入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。指定されたアドレスを持つデバイスが、メインウィンドウでハイライト表示されます。
  - ・ 名前による検出：  
「名前」ボックスをチェックして、デバイスの名前を入力し、「検索」をクリックします。指定された名前を持つデバイスが、メインウィンドウでハイライト表示されます。

- 新しいデバイスの追加：  
該当のデバイスの Bluetooth デバイスアドレスを入力して、リモートデバイスを追加します。
- 履歴からデバイスを追加  
履歴リストからリモートデバイスを追加します。  
Add：選択したデバイスを追加します。  
Delete：「history list」から選択したデバイスをクリアします。
- 設定 - > クイック接続：  
希望する場合、アプリケーションが特定のポートを開いているときはいつでも、リモートデバイスが Bluetooth シリアルポートに自動的に接続するように割り当てます。
  - ・ 指定：  
デバイスに選択されたポートを割り当てます。
  - ・ 削除：  
選択されたポートを割り当てられている自動接続デバイスを削除します。
- 設定 - > ヒューマンインターフェースデバイスの取り外し：  
Bluesoleil からヒューマンインターフェースデバイス (HID) を取り外します。
  - ・ 接続解除：  
選択した HID デバイスをアンプラグします。

初めて HID デバイスをコンピュータに接続したとき、BlueSoleil は、万一その接続が中断したときに自動的に再接続するようにデバイスの設定を行います。HID デバイスをアンプラグした後は、もう自動的にコンピュータと再接続を行いません。
- マイ Bluetooth デバイス：  
上級のユーザにのみ推奨する高度なハードウェア設定です。詳細については「2.2 ハードウェア設定」をご参照ください。

## ヘルプメニュー

- 目次と索引：  
BlueSoleil のオンラインヘルプにアクセスします。
- BlueSoleil について：  
ご使用の BlueSoleil のバージョンが表示されます。

## A-1.2 デバイス設定

---

### A-1.2.1 ハードウェア設定

---

ハードウェアの設定画面にアクセスするには、「ツール」 - 「マイ Bluetooth デバイス」とクリックします。

Bluetooth デバイス

ご使用になる予定の Bluetooth 対応機器の対応を選択してください。

詳細設定

「詳細設定」ページは Bluetooth デバイス画面で「CF」を選択した場合のみ使用することができます。「詳細設定」画面は、COMポートやボーレート、バイトサイズ、パリティ、ストップビット、フロー制御の詳細なパラメータを設定するのに使用してください。

### A-1.2.2 プロパティの設定

---

ローカルデバイスのプロパティを設定するには、「マイ Bluetooth」 - 「デバイス属性」とクリックしてください。

全般

- デバイス名  
他の Bluetooth 対応機器から見えるローカルデバイスの名前です。
- デバイスタイプ  
ローカルコンピュータのデバイスタイプ(デスクトップ、ノートパソコン、サーバなど)
- デバイスアドレス  
ローカルデバイスのアドレス。全ての Bluetooth 対応デバイスは、固有のデバイスアドレスを持っています。

アクセスのしやすさ

- 接続の属性
  - ・ 接続可能 (Connectable):  
他の Bluetooth 対応デバイスがご使用のコンピュータに接続することを許可します。
  - ・ 接続不可 (Non-Connectable):  
他の Bluetooth 対応デバイスがご使用のコンピュータに接続するのを禁止します。

- 検出モード (Discovery mode)  
通常の検出モード (一般的 Discoverable):  
他の Bluetooth 対応デバイスが、ご使用のコンピュータを検出するのを許可します。  
制限付きの検出モード (限定的 Discoverable):  
他の Bluetooth 対応デバイスが、制限された情報 (inquiry) でご使用のコンピュータを検出するのを許可します。  
非検出モード (Non-Discoverable):  
他の Bluetooth 対応デバイスが、ご使用のコンピュータを検出するのを禁止します。
  
- ペ어링モード (Bonding Mode)
  - ・ ペ어링を受け付ける:  
他の Bluetooth 対応デバイスがご使用のコンピュータとペ어링することを許可します。コンピュータと他のデバイスがペ어링を開始したら、それぞれのデバイスで同じパスキーを入力しなければ、ペ어링は確立されません。
  - ・ ペ어링を受け付けない:  
他の Bluetooth 対応機器からのペ어링要求を拒否します。

#### ハードウェア (Hardware)

ご使用の Bluetooth ハードウェアの情報を確認します。

- 製造者:  
ローカル Bluetooth デバイスの製造元
- HCI バージョン:  
ローカル Bluetooth デバイスの HCI バージョン
- HCI エディション:  
ローカル Bluetooth デバイスの HCI エディション
- LMP バージョン:  
ローカル Bluetooth デバイスの LMP バージョン
- LMP サブバージョン:  
ローカル Bluetooth デバイスの LMP サブバージョン

### A-1.3 セキュリティ設定 (Security Configuration)

---

デバイスのセキュリティ画面を使用して、ローカルデバイスのセキュリティ設定を行います。

#### A-1.3.1 ペ어링の確立と解除

---

いったんリモートデバイスが、使用のコンピュータとパスキーを交換してペ어링を確立すると、そのデバイスとコンピュータ間では、それ以後の接続では、パスキーが必要なくなります。

## 他のデバイスとのペアリング方法

### - 自動

接続にパスキーが必要とされる場合に、デバイス間で最初に自動的に正しくパスキーの交換をしてペアリングを行い、接続します。デバイスがご使用のコンピュータと正しくペアリングされた後は、メインウィンドウのリモートデバイスのアイコンの横に赤色のチェックマークが付きます。

### - マニュアル

メインウィンドウで、デバイスのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューで「ペアデバイス」を選択します。「Bluetooth パスキーを入力してください」スクリーンで、リモートデバイス上で入力したのと同じパスキーを入力します。デバイスがご使用のコンピュータと正しくペアリングされた後は、メインウィンドウのリモートデバイスのアイコンの横に赤色のチェックマークが付きます。

### - 他のデバイスとのペアリングを解除するには

メインウィンドウで、ペアリングを解除したいアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「Unpair」を選択してください。そのデバイスアイコンの横にあった赤色のチェックマークが消えます。

## A-1.3.2 セキュリティの概要

---

セキュリティ設定画面にアクセスするには、「マイ Bluetooth」 - 「セキュリティ」をクリックします。

### - セキュリティレベル

#### ・低

(このレベルを) チェックするとリモートのデバイスはパスキーの入力なしに、ご使用のローカルデバイスにアクセスできるようになります。

ただし、リモートデバイス側が接続の際にパスキーを要求する場合、両デバイス間でパスキーの交換が必要になります。

#### ・中

このレベルではサービスレベルのセキュリティを提供します。各特定サービスへのアクセスの、適切なレベルを割り当てることができます。詳細については「A.3.4 ローカル サービス セキュリティ」をご参照ください。

#### ・高

このレベルでは、デバイス間で以前にペアリング設定済みであっても、全ての接続の際にパスキーが必要となります。



- Bluetooth パスキー
- ・ 固定パスキーの設定
  - 全ての接続のためのデフォルトのパスキーを作成するためにこの設定を使用します。ここで設定しておけば、別のデバイスからのパスキーの要求の際にマニュアルでパスキーを作成する必要がなくなります。
- データの暗号化
- ・ データの暗号化を有効にする
  - この項目をチェックすると、データは暗号化して転送されます。

### A-1.3.3 デバイスのペアリングを管理する

---

デバイスのセキュリティ設定画面にアクセスするには、「マイ Bluetooth」 - 「セキュリティ」と選択し、「デバイス」タブをクリックします。

#### ペアリング済みのデバイス

この画面では、既にペアリング済みのローカルデバイスのリストが表示されます。

#### ペアリングの解除

クリックして、選択したデバイスとローカルデバイスのペアリング関係を解除します。

#### 認証サービス

クリックして、選択したペアリング済みのデバイスに使用を許可したい、ローカル Bluetooth サービスを選択します。ローカルサービスのリストが表示されます。リモートデバイスに許可したいサービスを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

画面には認証が必要なローカルサービスのみリストされます。認証の必要がないローカルサービスへは自由にアクセスすることができます。「認証サービス」ボタンはセキュリティレベルが「中」以降の場合だけ有効になります。

### A-1.3.4 ローカルサービス セキュリティ

---

ローカルサービスセキュリティの設定画面にアクセスするには、「マイ Bluetooth」 - 「セキュリティ」とクリックして、「サービス」タブをクリックしてください。セキュリティレベルが「中」に設定されているときには、ローカルサービスへのセキュリティのみ設定することができます。(セキュリティレベルの設定は「全般」画面で行います)

## ローカルサービス

### - 認証

チェックした場合、このサービスにリモートデバイスが接続を試みたときに必ずパスキーが要求されます。

### - 暗号化

チェックした場合、このサービスを採用したデバイス間でのデータ転送が暗号化されます。

### - 認証タブ

デバイスの使用を許可したい場合、クリックしてそのデバイスを選択します。「パーソナルエリアネットワーク」画面で、次の設定を行ってください。

### - このデバイスがサービスで信用できるか確認する

この画面にリスト表示された信頼できるデバイスを選択し、お使いのデバイスの選択されたサービスを使用します。

信頼できるものとして指定されれば、デバイスはローカルデバイスからサービスに自由にアクセスすることができます。「Add/Remove」をクリックして、デバイスリストを編集します。

### - 全てのデバイスを信用する

全てのデバイスからの接続要求を受け入れます。

### - デバイスがこのサービスのために信頼できるものとして指定されていない場合は、プロンプトが表示されます。

信頼できるものとして指定されていないデバイスがサービスにアクセスしようとする、と、コネクションを受諾するか拒否するかを入力するダイアログが表示されます。

### - このサービスでは、信用できないデバイスの場合、接続を拒否する

リストに非登録のデバイスがサービスへのアクセスを試みた場合、ユーザへの通知なしに自動的に接続を拒否します。

デバイスがサービスに対して信頼されているデバイスのリストに加えられている場合は、ユーザーへの通知なしにローカルデバイス上の該当のサービスへ自動的に接続されます。